

盛隆会だより 第20号

発行所 盛隆会 事務局

〒602-8026 京都市上京区新町通丸太町上ル春帯町349-2
仙石ビル305号
電話(075)254-8553 FAX(075)254-8554

発行責任者 高石佳文

発行日 令和6年4月25日

「あたたかい京都づくり」の加速化

京都府知事 西脇隆俊

新年度を迎え、2期目の任期も折り返し地点を過ぎました。この2年の間にも本当にいろいろなことがありました。新型コロナウイルス感染症は5類へと移行し、まちに賑わいが戻ってきましたが、その一方で、物価高騰は厳しさを増し、府民生活や事業活動に大きな影響を与えております。さらに、人口減少や少子高齢化は深刻化し、今年の元旦に発生した能登半島地震に象徴されるように自然災害は頻発化、甚大化しております。このように時代が大きな転換点を迎える中、京都府総合計画を社会の変化に対応したものにすべく、2期目のスタート後すぐに、総合計画の改定を表明し、多くの皆様との御協力によって、新しい総合計画をスタートさせることができました。また、文化庁の京都移転の実現や、アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都のオープンなど、これまでから取り組んできたことの成果も着実に始めております。

しかしながら、文化庁の京都移転など、まだまだスタートラインに立ったに過ぎない取組もありますので、今任期の後半では、こうした取組をさらに推進し、府民の皆様にも「あたたかい京都づくり」を実感していただけるよう、全力を尽くしてまいります。その第一歩となる令和6年度当初予算につき

ましては、「あたたかい京都づくり」加速化予算と銘打って、8つの柱を設け、施策を展開してまいります。予算の概要を今回の盛隆会だよりに掲載していただいております。

その中でも、府政の一丁目一番地

である子育て環境日本一の実現につきましては、昨年12月に「子育て環境日本一推進戦略」を改定し、その中で掲げた4つの重点戦略と20の重点プロジェクトのもと、先駆的・モデル的に取組を進め、それを全国へと波及させることで、我が国全体の子育て環境の充実や少子化対策にもつなげてまいりますと考えております。また、文化庁の移転から2年目を迎えた中で、文化庁との連携をより本格化させ、「文化の都・京都」の実現に向けた取組を加速させなければなりません。来年に開幕を控えた「大阪・関西万博」も大きなターゲットの一つだと思っております。万博を通じて、国内外に日本の文化、京都の文化を発信するとともに、海外を含め、万博を訪れた方々に京都にお越しただけのよう準備を進めてまいります。

そして、こうした取組は、京都市との府市協調を進めることにより、より大きな効果が生まれると思っております。そのためにも、松井京都市長との連携を密にしたいと考えており、これまで年1回開催していた知事と市長の懇談会を一新し、府市トップミーティングと名付け、年に複数回、機動的に開催するとともに、合意した事項については速やかに実行に移すこととしました。今後も随時、府市トップミーティングを開催することで、府市協調の強化はもちろんのこと、京都市との連携を核に経済界なども巻き込んだオール京都で取り組む、もう一段高いレベルの府市協調を実現し、京都のさらなる発展につなげてまいりたいと思っております。

会員の皆様には、これからの府政運営、そして府市協調の進化に御期待いただきますとともに、引き続き、力強い御支援・御協力を賜りますようお願いいたします。

結びに当たり、会員の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。



温
も
り

誰もが活躍できる生涯現役・共生の京都

【代表的な取組】

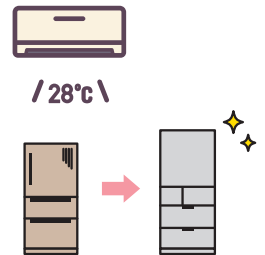
- 新 規** 地域交通や観光などの各業界の実態に合った人手不足への対応や高度人材の育成を支援(2億9,100万円)
- 拡 充** 障害のある方々の安心な暮らしや、芸術やスポーツ活動を支援(2億4,500万円)



共生による環境先進地・京都

【代表的な取組】

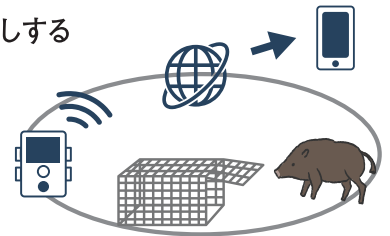
- 注目・新規** 脱炭素型ライフスタイルへの転換に向けた省エネ機器への買い換え等の取り組みを推進(5億7,800万円)



未来を拓く京都産業

【代表的な取組】

- 注目・拡充** 「産業創造リーディングゾーン」を府内全域で構築し、世界的なオープンイノベーションを展開(5億1,700万円)
- 新 規** 中小企業の生産性・付加価値向上に向け、AIやロボット等の導入を支援(1億円)
- 拡 充** 外国人起業家の集積と海外展開支援によりスタートアップ企業が成長できる環境づくりを強化(1億2,800万円)
- 拡 充** 伝統産業事業者や産地組合の新たな設備投資を後押しすることで事業継続を支援(8,000万円)
- 拡 充** 農作物被害を防ぐため、ICTを活用した鳥獣侵入防止柵をモデル地区に導入(8億1,600万円)



ゆ
め
実
現

文化の力で世界に貢献する京都

【代表的な取組】

- 新 規** 府立植物園開園100周年記念事業を実施するとともに、次の100年に向けた新たな取り組みを始動(2億4,300万円)
- 拡 充** 「文化の心」を次世代に継承するため、子どもたちの体験機会等を拡充(1億1,100万円)



交流と連携による活力ある京都

【代表的な取組】

- 新 規** 大学と行政が連携し、「大学・学生のまち京都」の魅力を向上するための取り組みを強化(2,500万円)
- 拡 充** 2025大阪・関西万博に向け、オール京都体制で機運醸成や府内誘客に向けた取り組みを推進(4億5,300万円)



あたたかい京都づくり加速化予算（1兆44億円台）

令和6年度当初予算 9,950億円台+令和5年度2月補正予算 94億円台

「安心」「温もり」「ゆめ実現」の3つの視点に基づく
「あたたかい京都づくり」の加速化に必要となる予算を編成

安心
温もり

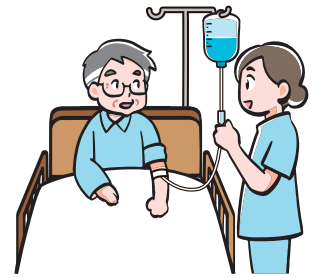
安心できる健康・医療・福祉

【代表的な取組】

注目・新規 精神障害の方々を対象とした医療費助成制度を創設
(1億1,300万円)

新 規 人材確保、職場定着を図るため、看護補助者や介護・障害者
福祉職員の収入を引き上げ(14億1,900万円)

拡 充 物価高騰等の影響を受け、生活に困窮されている方々を支援
(8,500万円)



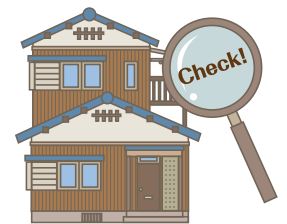
災害・犯罪等からの安心・安全

【代表的な取組】

注目・拡充 今後の地震に対する備えとして、耐震化支援制度を緊率的
に拡充(3億800万円)

新 規 令和6年7月の危機管理センター本格稼働や小・中・高校で
の防災教育の充実(14億1,000万円)

新 規 能登半島地震の被災地のニーズに即した支援を
継続して実施(5,000万円)



子育て環境日本一・京都

【代表的な取組】

注目・拡充 家庭の経済状況にかかわらず、子どもたちの希望に応じて
学べるあんしん修学支援制度を拡充(34億2,600万円)

全国初・新規 企業や大学等を巻き込みながら「子育て＝楽しい」と思える
ポジティブなイメージを拡大(600万円)

全国初・新規 「まち全体で子どもを見守り支える」まちづくりを進めるための
計画認定制度を創設し、市町村の取り組みを支援(6,500万円)

全国初・新規 妊娠・出産に関する医学的知識の普及やライフデザインを考え
る機会の提供などプレコンセプションケアを推進(1,400万円)

全国初・新規 保育所等と連携した「親子誰でも通園制度」で
「子育て」「親育ち」を支援(5,100万円)

拡 充 総合相談窓口の設置など、求職者・企業のニーズに即した
支援機能を強化(2億8,000万円)



ご挨拶

盛隆会会長 田中誠二



会員の皆様におかれましては、平素から盛隆会に對しまして、ご支援、ご協力を賜り心より厚くお礼申

しあげます。

今年もゴールデンウィーク目前となりましたが、国内外から多くの観光客が京都を訪れており、府内各地はコロナ禍以前の賑わいを取り戻しつつあると思っております。

西脇知事におかれては、京都府総合計画のもと、「あたたかい京都づくり」に向けて、様々な施策を展開されています。特に、文化庁が京都に移転してから1年が経過する中、文化庁との協力のもと、世界に伍する「文化の都・京都」の実現のために、力を尽くしていただいております。いよいよ来年には大阪・関西万博が開幕いたします。この機会を捉え、観光、食、伝統産業から先端産業に至るまで様々な分野が融合し、生み出されてきた京都の文化を世界に発信していただくことを願っております。今後も健康にご留意され、一層ご活躍されますことを祈念いたしますとともに、会員皆様のおngoing支援をお願い申し上げます。

盛隆会からのご報告

西脇隆俊京都府知事の政治活動を支える政治団体「盛隆会」の令和5年中における収入・支出の状況は、下記のとおりでしたのでご報告いたします。

(令和6年2月29日 京都府選挙管理委員会へ提出済)

収入総額	15,392,037円	支出総額	9,353,412円
(主な内訳)	(単位：円)	(主な内訳)	(単位：円)
前年からの繰越金	6,945,969	事務所費等経常経費	1,022,658
5年分会費	6,203,000	組織活動費	384,834
寄附金	300,000	機関紙誌の発行費	2,075,663
第3回総会及び丹後地域茶話会会費	1,943,000	第3回総会及び丹後地域茶話会開催経費	2,370,257
その他収入(預金利息)	68	*新しい時代の京都の会への寄附金	3,500,000

差引翌年(6年)への繰越額 6,038,625円

*『新しい時代の京都の会』は、西脇隆俊とともに、新しい時代の京都づくりを進めることを目的とした「西脇隆俊知事」の政治団体であり、盛隆会からの寄附金は、西脇知事の政治活動に活用されています。

盛隆会活動のご報告

令和5年の活動状況

令和5年に盛隆会が取り組みました主な活動の概要は、次のとおりです。

- 機関紙「盛隆会だより」の発行 3回
- 第3回総会及び丹後地域茶話会の開催
- 役員会の開催
- 知事講演録の配布

令和6年の行事予定

- 機関紙「盛隆会だより」の発行 3回
- 役員会の開催 2回程度
- 知事講演録の配布
- 茶話会の企画・開催 他

事務局からのお願い

盛隆会会員の拡大についてご協力をお願い

盛隆会の拡大・発展を図るとともに、府民生活の安心安全と府民経済の発展に向けた、西脇隆俊知事の尚一層の活動を支援するため、さらなる新会員のご入会の取り組みを進めております。ご紹介、ご勧誘の程、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

令和6年度の会費納入について

盛隆会の会計年度は、暦年制(1月から12月まで)としております。会費は1口3,000円以上で、**個人名義**でお願いしております。(1口以上、何口でも歓迎しますのでよろしく申し上げます。)

会費未納の方は振込納入を宜しく申し上げます。(既にご納入いただきました方には御礼申し上げます。)

なお、赤伝票による郵便振込口座の他に京都銀行にも口座を設けておりますので、ご活用いただければ幸いです。

銀行口座：京都銀行 府庁前支店 普通 4182688

口座名義：セイリュウカイ カイケイセキニンシャ タカイシ ヨシフミ

事務局の勤務体制について

事務局には、火曜日本曜日の午後(13:00~17:00)に職員が駐在しておりますので、ご連絡・お問合せ等ございましたら、この時間帯にお願いいたします。

また、お近くにお越しの際は、是非ともお立ち寄りください。

〒602-8026 京都市上京区新町通丸太町上ル春帯町349-2 仙石ビル305号
 電話(075)254-8553 FAX(075)254-8554
 mail:seiryukai@wind.ocn.ne.jp